

令和3年 第4回香芝市教育委員会会議（4月臨時）会議録

日時 令和3年4月9日(金)  
午前11時00分より  
場所 香芝市役所5階 委員会室

〔出席者〕

教育長 村中 義男  
委員(教育長職務代理者) 田中 貴治  
委員 三岡 正美  
委員 關野 英明  
委員 山田 綾子

〔欠席者〕

学校支援室長 中里 倫

〔事務局〕

教育部長 澤 和七  
教育部次長、学校教育課長事務取扱兼任 高木 信行  
教育総務課長 玉村 晃章  
保健給食課長 田中 宏樹  
学校支援室参事 陀安 龍也  
こども課長 上平 直美  
生涯学習課長、青少年センター所長兼任 森 幸也  
市民図書館長 大橋 典子  
学校支援室指導主事 澤田 善広  
学校支援室指導主事 浦野 達矢

〔書記〕

教育総務課主幹 松田 陽介

- 日程1 定足数の確認  
日程2 開会の宣言

教育長           おはようございます。教育委員会会議(4月臨時)を招集させていただきましたところ、委員各位におかれましては何かとお忙しいところでございますけれども、ご参集をいただきまして誠にありがとうございます。

          本日は請願書の提出について、上程をさせていただいております。慎重、ご審議をいただきますようよろしくお願いいたします。

          ここで教育部長より発言の機会を求められておりますので、これを許可したいと思います。教育部長。

教育部長 開会前の貴重なお時間をいただきありがとうございます。この4月1日付の人事異動で教育委員会の管理職の異動がございましたので、ご紹介をさせていただきたいと思います。

私の左に居りますのが教育部次長の高木 信行でございます。学校教育課長も兼務いたします。右に居りますのが教育総務課長の玉村 晃章でございます。そして左からご紹介させていただきます。保健給食課長の田中 宏樹でございます。続きまして学校支援室参事の陀安 龍也でございます。そして、こども課長の上平 直美でございます。そして後ろに立っておりますのが生涯学習課長の森 幸也でございます。それから市民図書館長の大橋 典子でございます。そして後ろに2名立っておりますのが学校支援室指導主事の澤田 善広でございます。同じく指導主事の浦野 達矢でございます。本日欠席でございますが、学校支援室長は中里 倫でございます。また、保健給食課参事は柳原 訓、こちらにつきましては広陵町香芝市共同学校給食センター協議会の方に派遣となっております。そして、本日事務をしております教育委員会総務課主幹の松田 陽介でございます。そして私4月より教育部長を拝命いたしました澤 和七でございます。今年度このメンバーで教育員会事務を行ってまいりたいと思いますので、どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

教育長 本日山田委員より少し遅れるとの報告をいただいておりますが、定足数には達しておりますので、これより令和3年第4回香芝市教育委員会会議(4月臨時)を開会いたします。

委員並びに、事務局、傍聴にお越しの皆様方に申し上げます。携帯電話の電源はお切りになるか、またはマナーモードにして下さい。また、香芝市教育委員会傍聴規則第6条により写真録音等が禁止されていますのでよろしくお願いいたします。

### 日程3 署名委員の指名について

教育長 署名委員は、三岡委員と關野委員をお願いいたします。

### 日程4 (1) 香芝市立小学校及び中学校の臨時休業に伴う意見の聴取について

教育長 日程4に進みたいと思います。案件(1)請願第2号「請願書の提出について」ですが、本年の4月6日付けで請願書の提出がありました。内容につきましては新型コロナウイルス感染症の再拡大に関しまして、香芝市立小中学校等の緊急的な臨時休業等を直ちに検討することを求める請願でございます。この内容につきまして、委員の皆様には審議していただきたいと思います。田中委員。

田中委員 失礼いたします。この請願書の内容を読ませていただきました。組織改革以前より教育長、事務方の皆さん含めまして以前よりこういう形のものを検討させていただいておりました。それを今回請願で、明確にしてほしいというお話であるのかと思います。また、直近の県内、大阪府内での感染者の増加を考えた時に、できるだけ早く一つの形を作る必要があるかと思うので、この請願についてそのまま採択していただいてよいのではないかと思います。以上です。

教育長 他にご意見等ございませんか。關野委員。

關野委員      失礼いたします。この請願の臨時休業の検討について私も賛成いたします。先日よりずっとコロナの感染者状況を見ていました。香芝でも人数が増えてきています。そして10代の子ども達も多くなっています。10代でも大学生や、生徒といろいろですが、学校が始まっていなくてこれだけ感染していますので、4月7日に学校が始まって、これからいろいろ交流する中で増えていくのではないかと予想されます。また、最近変異株もよく言われていますが、年代の若い方たちにかかりやすいと言われているので、世間ではまん延防止重点措置が出ていますが、まん延が始まってから行っても意味がありませんので、まん延が起らないように検討するのが大事だと思いますので、是非休業の検討をするべきだと思います。

教育長      ありがとうございます。他にありますか。三岡委員。

三岡委員      失礼いたします。私も予てから大変危惧しておりまして、今回の変異株というのは乳幼児や10代の若い方達にも感染がしやすく、感染率も今までのものより高いということですが、現状よりもきっと感染は学校が始まって増えてくると思います。そうした場合に県の教育委員会からの指示がなくても香芝市独自で休校措置をとれるのでしょうか。

教育長      教育部長。

教育部長      学校保健安全法の中で学校設置者が休業措置をとることが出来るとなっておりますので、県の指示なしで香芝市独自で休業措置がとれるとなっております。以上です。

教育長      三岡委員。

三岡委員      ありがとうございます。そうしましたら、香芝市は大阪と隣接しており、大阪に通勤されている方がたくさんいらっしゃいますので、県の教育委員会の指示を待たずに、これ以上感染が莫大な数になるようでしたら直ちに休校措置をとれるような体制を整えていただきたいと思います。

教育長      他にご意見等ございませんか。關野委員。

關野委員      もし臨時休業措置をとった場合ですが、昨年度も4月5月と休校があり、その時に各学校で先生方が子どもたちの学びを止めないように課題を出すなど努力をされていました。4月が本当にスタートなので学びがストップしないように考えていただきたいと思います。

教育長      それでは以上をもって質疑は打ち切りたいと思います。  
採択に入りたいと思います。この請願の採択に賛成の方は挙手を願います。

教育長      ありがとうございます。それではこの請願は採択といたします。  
続きまして議題ではないですが、この請願書にもございましたように、今後の対応として学校の臨時休業についてどうしていくかということ、また当面の学校行事に係る

香芝市の基本的な方向性、考え方につきまして皆様方のご意見を賜りたいと思います。  
では、臨時休業に関しましてご意見をいただければと思います。田中委員。

田中委員        どういう基準をもって臨時休業にするのかという部分もありますが、基本的な部分と  
いえば、例えばインフルエンザでの学級閉鎖等々の基準をベースにしたような形で、あ  
とはコロナ特有の部分をごどのように加味していけばよいのかという部分だと思います。  
今すぐ、こういう基準でというのは中々申し上げられませんので、一度たたき台を作っ  
ていただけないかと思います。以上です。

教育長        今お手元の方にも資料が届いているかと思います。奈良県または香芝市における新型  
コロナウイルス感染症の発症数の資料が届いているかと思いますが、この内容について  
ご説明の方をお願いできますか。保健給食課長。

保健給食課長    失礼いたします。プリントですが2枚配らせていただきました。まず資料1つ目が奈  
良県香芝市における新型コロナウイルス感染症の発症数ということで、これは奈良県、  
香芝市それぞれの過去の感染者を月別にまとめたもので2020年2月から2021  
年4月までまとめさせていただきました。10歳未満と10代を別に列記しております。  
2020年2月末から奈良県で初めて感染者が発生いたしました。3月、4月、5月は  
香芝市におきましても学校が休校になっておりまして、10歳未満、10代のところは  
まだ感染者がいてなかったのですが、6月から学校が始まりまして、7月から初めて1  
0代で感染、そして全国的に一番多かったのが12月、1月、奈良県でもですが1月には  
1029人で今のところ最多で出ていますけれども、その頃には10歳未満、10代  
も出ております。香芝市におきましては現在のところ月別でしたら、2020年12月  
に60名出ております。2021年4月ですが、4月8日までで香芝市で29名出てい  
ます。このままの勢いでいきますと12月、1月を超えるのではないかと推測されます。  
先ほどから委員が仰いますように変異株というものも相当増えてきております。また、4  
月1日でまん延防止等重点措置が関西では大阪府、兵庫県につきまして発出されました。  
これがまたどのような影響がでてくるのかわかりませんが、感染経路につきまして奈良  
県香芝市共に傾向としましては、これも先ほど仰いましたように大阪の由来、また家庭  
内感染が大部分を占めております。文部科学省が示しておりましたように学校における  
新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル、学校の新しい生活様式のバー  
ジョン5というのが12月に出ているのですが、そこに数値として示されているので  
すが、感染経路について小学生は73パーセント、中学生は64パーセントが家庭内感染  
であります。現在、香芝市におきましても2021年3月、2021年4月ですが、全  
体を見ましても家庭内感染が50パーセントを超えている状況でございます。あともう  
一つ参考ですが、生活圏が広がる高校生につきましては家庭内感染が32パーセントと  
一気に減少しております。やはり学校に通う小中学生とか幼稚園児などは、やはり生活  
圏がまだまだ狭いということで家庭内感染がやはり多いということがここで伺えます。  
2枚目ですが、これは奈良県香芝市における直近の新型コロナウイルス感染症の感染  
者数でございます。これは3月の1か月と4月の昨日の8日までの分を列記しておりま  
す。県全体で見ますと、3月30日くらいからずっと多くなってきております。4月5  
日、6日、7日、8日と最高を更新しております。香芝市におきましては、3月30日、  
4月7日に2桁の10人を発症しております。まだ春休みでしたので、10歳未満、1

0代はあまり出ていませんが、仰いますようにこれから増える可能性が高いと危惧しております。以上です。

教育長                   ありがとうございます。只今の説明を踏まえまして何かご意見等ございますか。田中委員。

田中委員               資料の説明ありがとうございました。小中学生と高校生で、感染場所の割合が違うというのは当然のことかなと思います。その中で例えばニュース等々でも聞いていて一番感じるのが家庭内感染といいましても、ベースとするのはやはり保護者の方が職場なり外部で感染されるということだと思います。そういう部分を考えて時、奈良県や香芝独自というより香芝の場合は特に県境を超えたら大阪府内に入ります。学校や職場で大阪府に通っておられる方は相当数おられます。やはり大阪の方の動きも非常に注視していかなければならないと思います。大阪府の動向なども十分注視した中で、こういう計画を作った中でそのそれを実行するタイミングですが、あまり早いのもどうかと思いますが、やはりこのコロナの場合少しこの経過観察の時間が長く必要ですから、少し注意していかないと1か月ほど学校を休まなければならないということも起こりかねないとも思いますので、運用の面でもできるだけ早めであるべく抑えきるといったような運用をしていただいた方がいいのではないかと私自身は思います。以上です。

教育長                   ありがとうございます。他にございせんか。山田委員。

山田委員               失礼いたします。最近の新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ていましても、徐々に増えていくのは確実だと思うのですが、一斉に止めるより今日は1組だけや、その半分だけなど少人数でも登校しながら進めていく方向を考えられても良いのではないかと思います。増えるのは間違いないと思いますが、一斉に止める必要があるのかは疑問に思いました。以上です。

教育長                   ありがとうございます。他にございせんか。三岡委員。

三岡委員               失礼いたします。私も、山田委員と關野委員が仰いましたように、学びの場を止めるということはできる限り避けたいと思います。感染者が益々増加した場合に学校現場ではオンライン教育ということが進められてタブレットも全生徒に配布になっていますので、オンライン授業も併用していけないのかなと思っております。例えば学校に来るのが可能であれば登校して良いと思いますが、やはり家庭で高齢者や病気の方がいらっしやってコロナ感染を極力避けたい児童生徒でしたら、オンラインにより家庭で授業を受けられるという選択制をとれたらと思います。今の段階ではどの辺りまで可能なのかと思います。あと現場の方でもすぐにそれには切り替えられないかと思いますので、やはり危機感を持っていただいて今の段階でどんどん取り組み、いつでもそれを開始できるような状態を作っていただきたいと思います。

教育長                   学校支援室参事。

学校支援室参事       失礼いたします。今仰ってくださいましたように、昨年度に児童生徒分のクロームブ

ックを整備できています。それからグーグルワークスペースといいましてオンライン授業を行うためのプラットフォームのアカウントも全児童教員もっております。加えて、1000台のモバイルルーターの準備も出来ていますので、例えば家庭に通信環境のない児童生徒の場合でも、それを貸し出して双方向型の教育を続けることができ、また日々の健康観察を行うということが可能な環境は整っています。加えてオンラインによって学習の質の低下を招くことのないように、教員がICT活用指導力の向上に向けて研修を行う等、学校支援室でサポートしていくことを考えております。以上です。

教育長 關野委員。

關野委員 今のオンラインについてですが、アカウントについては新入生にも既に通知はできているのでしょうか。

教育長 学校支援室参事。

学校支援室参事 今現在はまだ手元には届いておりませんが、準備中でございます。

教育長 關野委員。

關野委員 そういう形でできるだけ早くに行っていけば対処できるかと思います。ただ、私も難しいと思っております。基準というのが、私が勤めている時に新型インフルエンザの場合、クラスで3名程出たらそのクラスは学級閉鎖だという形を経験したことがあります。普通のインフルエンザでしたら、10名から2、3割で学級閉鎖になるかと思いますが、中々基準が難しいと思います。動向を見ながら、先ほども言いましたが、まん延する前の措置ということで考えなければいけないと思います。1つの方法は6月に学校がスタートした時に、生徒が半々で登校するような方法があったと思いますが、そういうのも1つかなと思います。それから、やはりオンラインにばかり頼ってしまうと、子どもたちの格差がどんどん広がっていくと思いますので、その辺りも注意しなければいけないと思います。以上です。

教育長 田中委員。

田中委員 やり方の部分も大事だとは思いますが、現実的には各家庭の方で理解をいただかないことには中々難しい面もでてくるのかなと思います。そういう形の中で、ある方向性が決まってお示しできるようになりましたら、できるだけ早い段階で家庭の方に、そういう旨を通知していただきまして、尚且つその中でいろいろな想定しないようなことまでご意見をいただくこともあるかと思うので、そういう部分もフィードバックをされたことを加味した形で順次走りながら改善していくようなことも必要かと思うので、なるべく平常な部分の時にできるだけ事前に通知していただきたいと思います。以上です。

教育長 他にございませんか。三岡委員。

三岡委員 今、中学校小学校についての休校措置についてですが、幼稚園保育所も学校に習うと

いう形でよろしいでしょうか。保育所でしたら中々働いている親御さんが預けに來られているので去年行ったように、ご家庭で見ただけのお子さんは、ご家庭でお願いしたいというような理解でよろしいでしょうか。

こども課長      失礼いたします。三岡委員が仰いましたように、保育所、幼稚園は緊急性がある場合はお預かりをするということで、ご家庭の理解を得ながら保育を続けたいと思っております。以上です。

教育長          他にございませんか。  
ないようでございますので、この臨時休業については香芝市の教育委員会といたしましては、学校との連携、学校と家庭との連携を密にしてお互いの情報共有を図りながら、また大阪府を含む近隣の動向も注視をしながら、いろいろと検討をしていくということ、行うにあたっては分散登校ということ、またオンラインによる学習についても、また今後も研究を図っていくという形で、今はまだ感染者数もそれほどございませんので来るべき時期に備えて、しっかりと対応を考えていくというところでまとめさせていただいてよろしいでしょうか。

各委員          (「異議なし」の声あり)

教育長          では、この臨時休業の件につきましては、以上の形でまとめさせていただきます。  
そして、もう1点ですが、1学期の主な学校行事に関する香芝市の方向性というのでも学校関係に示していきたいと思っておりますので、その部分についても議論をしていきたいと考えております。事務局からこの件について、何かご説明はございますか。教育部次長。

教育部次長      学校行事等に関わりまして述べさせていただきます。校外学習等が今後行われていきますが、行先としましては現状を見まして県内としまして、バスもしくは徒歩に限るということで公共交通機関の利用をしないということで進めていきたいと思っております。また、バスの場合につきましては、その中で食事を摂らないことも当然でございますし、各施設を利用する場合につきましては、行先、受入先の感染症の対策につきましても、十分に事前に調査をした上で児童生徒、もしくは保護者に対しまして説明できるように準備をしていくことが必要だと考えております。また、野外活動等もございます。こちらについても、複数での調理が行われますので、そういったリスクを回避するために、野外炊飯については中止をしまして、レクリエーション活動等につきましては、これまでも学校の中でも行っておりますソーシャルディスタンスを保つ、もしくは対面を避けるなどの感染症対策を講じた上で進めていこうと思っております。

それから泊についても基本的には可ということですが、こちらについても先ほど述べさせていただいたように受入先での感染症対策を熟知しまして、順守させるということで進められればどうかと思っております。

また、授業参観もこの一学期行われることとなりますが、当面4月5月につきましては実施を見合わせまして、6月以降につきましては今後の動向を踏まえまして、時間をずらしたり、先ほどありました分散でありましたり、人数の制限を加えたりするなどの工夫をしながら実施の可能性を探ろうと思っております。

さらに、暑くなってまいりまして、水泳学習等も実施されるわけでございますが、国

のガイドラインでは更衣時、もしくはプールサイドでの密の状態になること、遊泳時の接触といったことを回避するということが示されていますので、それに基づきまして現時点では実施の方向を考えております。プール使用に伴う点検業者による事前の清掃、もしくはろ過機の試運転等については、水泳学習が中止になった場合も含めまして機材の点検ということで行ってまいりたいと思います。

それから、日々の一番多い学習の活動であります、こちらの方につきましてもこれまでから各校で指導を進めておるところであります、具体的に申し上げますと、家庭科の調理実習につきましては、先ほどの野外活動と同様ですが、中止をいたしまして複数の調理によりますリスクを回避したいと考えております。

理科の実験の方もいろいろな実験がございますが、個人で行うものについては極力行いまして、そういった場を設けたいと思います。ただ、児童生徒同士が接触するような内容の実験については行わない方針で進めてまいりたいと思っております。さらに音楽でございますが、歌唱の部分につきましてはマスクの着用の上、対面、密集を避けるという大原則の下で少人数ごとに短時間で実施していきたいと思っております。リコーダー、鍵盤ハーモニカについても同様で対面密集を避けると共に少人数や短時間での実施を考えております。

あと、秋以降になりますが、職場体験でございます。こちらにつきましても時期がもう少し後にはなりますので、その時期の動向、受け入れ先の施設の状況を見ながら受け入れについて可否を判断していきたいと思っております。以上です。

教育長                    教育部長。

教育部長                次長の方から一学期の主な行事に係る市の方向性をお話しさせていただきましたが、本日の午後から臨時の校長会を開いていただきまして、そちらの方でこの案をたたき台ということで、学校現場の状況も見た中で一番良い方向を検討いただければと考えております。以上です。

教育長                    ありがとうございます。只今の説明に関しまして何かご意見ご質問等ございますか。  
田中委員。

田中委員                詳しい説明をしていただき、ありがとうございました。一昨年学校現場を見させていただきました時に、理科等の実験や音楽の歌唱、家庭科の授業風景などいろいろ見させていただきました。今回考えていただいた、密になるという部分を避けるということで良いのではないかと思います。

あとは校外学習や修学旅行、野外活動の部分では、中々難しい部分もあると思いながらも、やはり学校生活という中では仲間づくりや思い出作りという重要な面もあるかと思っておりますので、そのような中で午後から学校の校長先生が集まいただき、こういった部分を検討していただけるということですので、あとは学校の現場の先生方のお考えに委ねたらどうかと思います。

教育長                    他にございませんか。

ないようでございますので、一学期の主な学校行事の方向性については、先ほど事務局の方から説明を頂いた内容、感染症対策をした上で基本的には実施をしていくという

こと、ただしこれについては校長会と十分協議を行ったうえで決定をしていくというところでもとめさせていただいてよろしいでしょうか。

各委員           （「異議なし」の声あり）

教育長           ありがとうございます。

      本日の案件は全て終了いたしました。長時間にわたりまして、慎重ご審議をいただきまして、ありがとうございます。これをもちまして、令和3年第4回教育委員会会議を閉会といたします。

（午前11時41分 閉会）